しんみせチャレンジ2022 チェックリスト

[下記に✔をお願いします]

長野県北信地区15市町村※にて事業を行う。

1年以内に創業を予定している。

創業して1年以内である。

→ いずれかに✔

1年以内に第二創業を予定している。

当金庫に普通預金口座の開設が可能である。(スタートアップ応援金受取のため)

創業・事業開始までに当金庫営業エリア※2に移住できる。

1次選考通過後に当金庫が主催する「創業カレッジ」に所定の回数を参加できる。

創業後または表彰後、まちづくりアテンダント(長野信用金庫職員)による定期訪問に同意できる。

公序良俗に反しない社会通念上適当と認められる事業を行う。

暴力団等反社会的勢力(準ずるものを含む)でない。

「創業カレッジ」でビジネスチャットツール「Chatwork」を使用する際、税理士法人成迫会計事務所へメールア ドレスを公開することに同意できる。

- ※1 長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、小川村、飯綱町、栄村
- ※2 申込時に当金庫営業エリア外に居住していても、事業開始時より当金庫営業エリア内【長野市、上田市、須坂市、小諸市、中野市、飯山市、千曲 市、佐久市(うち旧南佐久郡臼田町を除く)、東御市、北佐久郡、小県郡、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡、新潟県妙高市(旧新井市を除く)】に居住する場合は申込み可能とします。

		入力日	令和	4 年	月	日	
	提出書類						
1	必須	しんみせチャレンジ2022応募申込書					
2	必須	顔写真付本人確認書類(運転免許証・パスポート等)					
3	任意	事業を説明する補足資料 (形式自由)					
4	該当者 必須	事業所の場所がわかる地図等の写し (既に創業予定場所が決定している方・創業済みの方)					
5	該当者 必須	決算書または確定申告書 (創業後の方・第二創業予定の方)					

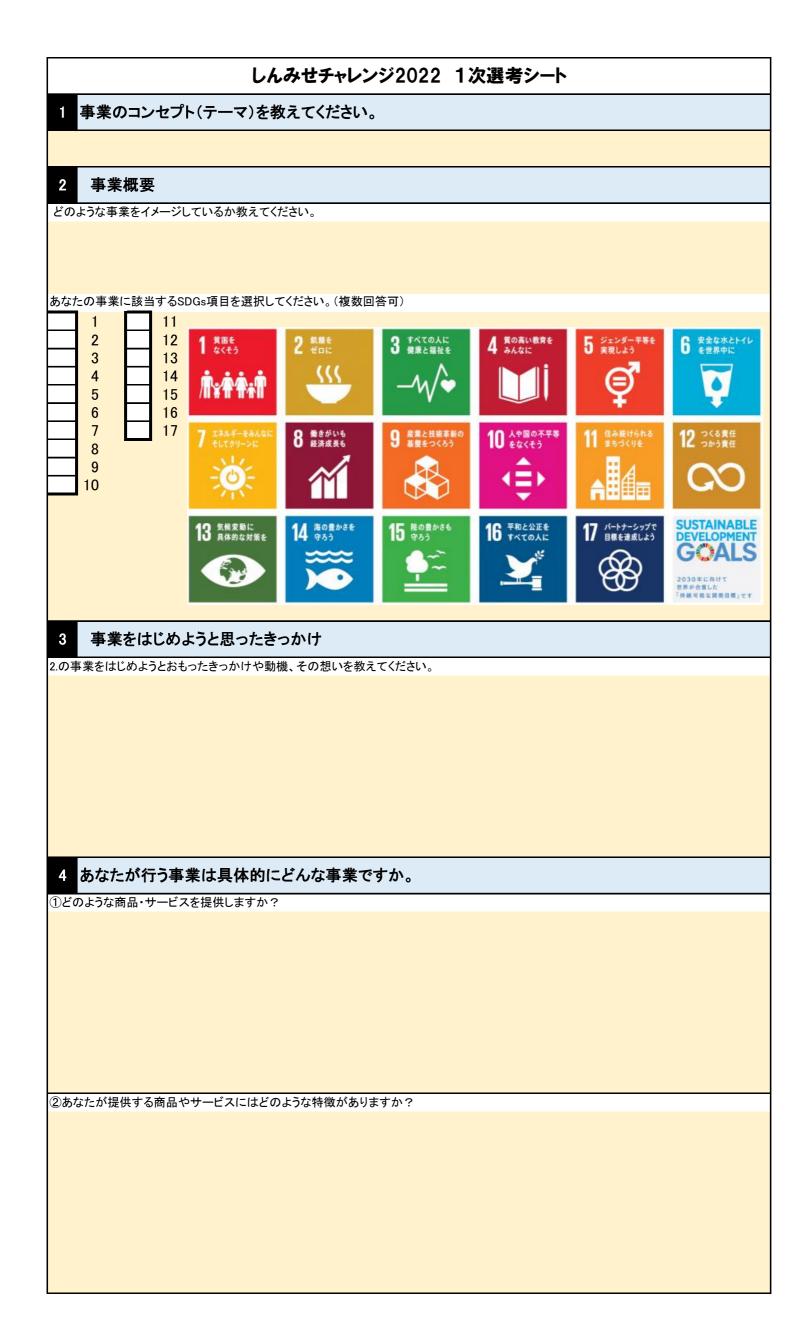
[応募前に必ずお読みください]

- ・応募者は、本申込書の提出をもって、募集要項の内容について十分に理解し、同意したものとみなします。
- ・選考内容に対する個別のお問い合わせにはお答えできません。
- ・「しんみせチャレンジ2022」で知り得た情報は、「本選考、応募プランの事業化支援および「しんみせチャレンジ」に関するご案内・ 各種 ご提案を目的として利用し、それ以外の目的に利用いたしません。
- ・応募者の個人情報、申込書に記載された内容については、選考にかかわる事項を除き、非公開とします。
- ・ただし、1次選考を通過された方につきましては、応募者名、事業名、事業の概要について、個別に相談させていただいた上で当 金庫ホームページ上などに公開させていただく場合がございます。
- ・「しんみせチャレンジ2022」は「創業カレッジ」の受講が必須となっています。受講ができない場合は、2次選考への参加が不可と なりますので予めご了承ください。
- ・特別ノウハウや営業上の機密事項については法的保護(特許・実用新案等の手続き)を行うなど応募者ご自身の責任で対応して
- ・応募資格に対する虚偽の事実や、募集要項に対する違反があった場合には、失格やスタートアップ応援金の交付を取り消しと する場合がございます。
- ・スタートアップ応援金は長野信用金庫からの賞金であり、出資・融資ではありません。
- ・スタートアップ応援金の税務上の取り扱いについては、税理士等の専門家にご相談ください。
- ・スタートアップ応援金を事業化目的以外に使用した場合には返還を求める可能性がございます。
- ・選考は受付期間内に提出された書類により行います。書類の差し替え・追加提出・訂正・返却等には応じられませんのでご注意 ください。

上記取り扱いにご同意のうえ、ご記入願います。

しんみせチャレンジ2022 基本情報入力

基本	情報	
フリガナ	フリガナ	
事業所名 (屋号·商号)	代表者名	
代表者生年月日	該当するものに √ を入れてください。 昭和 ▼ 平成 年 月 日	年齢
代表者住所	(〒 -)	
事業所住所 (創業前の方は 予定地)	(〒 -)	
連絡先 TEL	FAX	
E-mail		
事業開始の 有無	該当するものに ぐ を入れてください。 創業予定(定) のです。
	創業もしくは創業している業種業	
主業・副業 の別	該当するものに✔を入れてください。 主業 副業	
過去の事業 経験	 該当するものにyを入れてください。 事業を経営していたことはない 事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている 事業を経営していたことがあるが、既にその事業を辞めている(やめた時期 	年 月)
取得資格	該当するものに √ を入れてください。 特になし 有()
自己資金	事業資金として使えるあなたの自己資金額を教えてください。(家族などから資金協力を受けられる場合	場合はその金額も含
パソコン 所有・スキル	自分で利用できるパソコンを持っているPCの種類デスクトップ型持っていない持っていない自分で使えるPCソフトWordExcelPowerPointその他(ノー ト型)
経歴	年月 内容	



5 どのような人がお客さまですか
ターゲットとなるお客さまを具体的に教えてください。
の一位中央について
6 将来の事業について
今考えている事業の5年後の理想像はどのようなものですか?(理想で構いません。)
7 スタートアップ応援金の活用
スタートアップ応援金をどのように活用したいと思っていますか。

8 事業を行う上で必要な資金

- ・既に創業されている方は入力時点で必要となる資金計画を入力してください。
- ・第二創業予定の方は第二創業として検討している事業に対し、入力時点で必要となる資金計画を入力してください。

	必要な資金	金額	調達の方法	金額
	店舗、工場、機械、備品、車両など		自己資金	万円
設備資金	(内訳)	(内訳金額)	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
			金融機関からの借入 (内訳)	0 万円 (内訳金額)
運転	商品仕入、経費支払資金など (内訳)	0 万円 (内訳金額)	その他 (内訳)	0 万円 (内訳金額)
転資金				
	合 計	0 万円	合 計	0 万円

9 1ヵ月あたりの見通し

- ・創業前の方・第二創業予定の方は目標値のみの記入で構いません。
- ・第二創業予定の方は第二創業として検討している事業に対し、入力時点で必要となる資金計画を入力してください。

		目標値	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠
売	上高①	万F	
売 (上原価②仕入高)	万F	
	人 件 費	万日	
	家賃	万日	
経費	支払利息	万日	
	その他	万日	
	合 計 ③	万日	
利 ①	益 - ② - ③	万F	